

## データセンターでのオンサイト消去作業とリース返却

事例内容 情報機器の買取・回収・データ消去 情報機器の訪問（オンサイト）作業

### 先方のデータセンターを起点としてデータ消去からリース返却まで 実行



#### 検討課題

グループ企業の取引を中心としたインテグレーション事業会社様。  
データセンターで使用しているリース品のサーバーをリースアップ期限までに返却する必要があり、その前にデータ消去をしなければなりませんでした。

先方のデータセンターを起点としてデータ消去とリース返却

サーバーをアンマウントして取り外した機器とHDDを紐付け。データ消去を実施してリース会社まで移送して返却を代行。

#### 解決

データセンターは情報機器に何か一つでも情報が入ったまま外部に機器を移動させることが出来ないため、データセンター内でデータ消去を行う必要がありました。

当社はデータセンターでのサーバーのアンマウント作業とサーバーのデータ消去を行えるフィールドエンジニアリングとサーバーを回収する物流を保有しているため、今回の処置としては2種類のデータ消去（ソフトウェア消去又は磁器破壊）、アンラック作業、リース会社2社への機器返却手配など全ての作業を先方のデータセンターを起点として実施することをご提案。

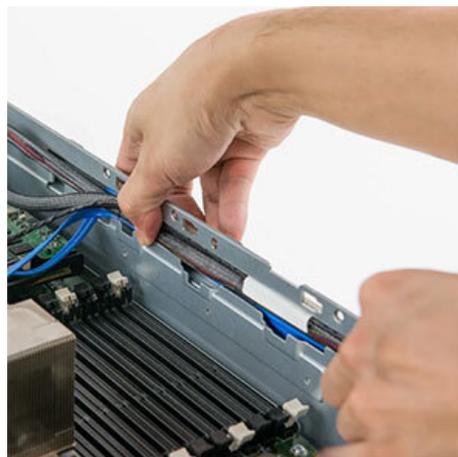
#### <対象物>

サーバー 100台    ストレージ 30台    ネットワーク機器 50台  
HDD 700本    ラック 8台

#### <実施内容>

HDDの抜取り    機器との紐づけ    HDDデータ消去    HDDの機器への戻し    リース会社ごとの仕分け作業    アンラック    搬出・リース会社返却移送

合計13営業日でデータ消去からリース会社への返却を完遂。返却納期がタイトであったため、先方はご心配されていたご様子でしたが、トラブルなく無事に完遂できたためお喜び頂きました。



サーバーアンマウントして現地でデータ消去

データ消去してリース会社に返却輸送

#### ポイント

データセンター内作業

オンサイト消去

サーバーアンマウント

リース会社返却代行